

【伊方町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

本町での「学校ネットワーク改善ガイドブック」に示された学校規模ごとの当面の推奨帯域を満たす学校は、全8校中6校で、総学校数に占める割合は75％である。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

本町においては、推奨帯域を満たしていない理由はアクセスポイントの経年劣化であると特定できているため、外部委託によるネットワークアセスメントの実施は予定していない。

（2）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合は、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

対象校へのアクセスポイントの更新を令和8年度末までには完了する予定である。また、本町では基本的に固定回線を用いて端末を活用しているが、一部中学校の体育館や特別教室で行われる授業はモバイル回線を用いている。現在は帯域測定結果を見ても問題はないが、安定した電波環境を整備するために、令和7年度には前述で記した特別教室への固定回線の整備を計画している。体育館については、整備費用や端末の使用頻度等を踏まえて検討を行う。